日本郵政グループ

この国のすべての人へ。

JP HOLDINGS 日本郵政

JP POST 日本郵便

JP BANK ゆうちょ銀行

JP INSURANCE かんぽ生命

日本郵政グループの
採用サイトはこちら

Performance

確かな実績。

日本郵政を
知るにはこちら

日本郵政

創業 155年

1871年の創業以来、日本郵政グループはお客さまの生活に寄り添い、
事業の幅を広げながら、地域のお客さまと一緒に成長してきました。
お客さまと地域を支える存在であり続けたい、それが私たちの思いです。

社会と地域の発展に貢献するため
グループの力を結集する要となる。

日本郵政株式会社は、日本郵政グループの持株会社です。社会と地域の発展に貢献するため、グループの要となって、目指す姿や成長戦略を検討するとともに、社員がいきいきと働くことができる環境の実現、IT基盤の構築、サステナビリティ経営の推進などグループ各社の共通基盤の整備に取り組んでいます。

Topics

●地域をフィールドに社会的な課題の解決を目指す



「ローカル共創イニシアティブ」は、日本郵政グループが、地方のベンチャー企業などとともに地域社会の隙間を満たす“ユニバーサル・ベーシック・サービス”の実現を目指すプラットフォームです。本プロジェクトは、現在全国各地で少子高齢化、地方格差、気候変動といった様々な社会的な課題をビジネスで解決するための挑戦をしています。各地での詳しい取り組み内容は郵便局の魅力を発信するメディア「JP CAST」で配信中ですので、ぜひご覧ください。

●ゆうIDで日本郵政グループのサービスをつなぐ



ゆうIDは、日本郵政が提供する、グループのサービスをつなぐ共通のお客さまIDです。日本郵政グループが提供するさまざまなサービスを、ゆうID一つでより便利にご利用いただけます。ゆうIDを基盤とした独自のポイントサービス「ゆうゆうポイント」など、お客さまに利便性とお得さを提供するとともに、今後は、ゆうIDを介してお客さまのご利用状況、ライフイベントなどに合わせた最適なご提案の実現を目指していきます。

Message



日本郵政は持株会社として公益性と収益性のバランスに配慮しながら、各社に共通する目標の設定や課題の解決に取り組んでいます。約36万人が働く企業グループであることから、自らの成長が社会課題の解決に直結するところがあり、やりがいにつながっています。また、社会や地域に貢献したい、自らを成長させたい、そのような志を持った社員がたくさんいるのも日本郵政の魅力の1つです。

採用担当
M.O.

日本郵便を
知るにはこちら

日本郵便

郵便局数 24,115局

全国津々浦々に張り巡らされた郵便局ネットワークを活用して、
日本中のお客さまにサービスと安心をお届けしています。

お客さまと地域を支える
「共創プラットフォーム」の深化を目指して。

150年以上の歴史を持つ全国24,115局の郵便局ネットワークを最大限に活かし、これまで培ってきたお客さまとの信頼関係を大切にしながら、既存の商品・サービスの利便性向上はもちろんのこと、不動産・国際物流といった新たな事業にも着手し、お客さまの多様なニーズに応えるべく新たな魅力や価値の創造に取り組んでいます。

Topics

●郵便局を拠点にお客さまの生活を支える



自治体業務の一部受託を通じた行政機能の補完、局内スペースを利用した地域の魅力発信といった、地域のニーズに応じたインフラ機能の維持や、買い物支援やみまもりサービスといった、お客さまのライフステージ・ニーズに応じたサービスを、全国に広がる郵便局の拠点を活かして提供しております。日々の暮らしからライフイベントまでを一貫して支える生活サポート拠点として、これからも郵便局は進化してまいります。

●郵便・物流における先端技術の活用



郵便・物流事業の生産性向上に向けた取組の1つとして、ドローンや配送ロボット、自動運転車などの新技術を活用した輸送・配送の実証実験やAI技術を活用した業務効率化等に取り組んでおります。これらの新技術の利活用については、新たな挑戦を積み重ねながら、国と連携した法制度の整備にも積極的に参画しています。今後も新しい技術と物流の融合を図る取組を進めていきます。

Message



全国津々浦々に約24,000局ある郵便局は、その一つ一つが長年にわたり地域と共に生き、地域を支えてきた歴史があります。近年においては、再配達の依頼や送り状の作成など郵便局の便利な機能を1つにまとめた「郵便局アプリ」や宅配ロッカー「はこぽす」、離れて暮らすご家族のサポート「みまもりサービス」など多彩なサービスを展開。今後もユニバーサル・サービスを維持しつつ、より一層頼りにされる、利便性の高い郵便局を目指していきます。

採用担当
N.I.

Challenge

新たな挑戦。

ゆうちょ銀行を
知るにはこちら

ゆうちょ銀行

貯金残高 **186兆円**

世界も注目する日本最大級の貯金残高。
お客さまの「安心」な暮らしのため、
中長期的な資産形成にも貢献しています。

日本最大のネットワークを持つ「最も身近で信頼される銀行」を目指します。

約1億2,000万の口座数は、邦銀トップクラス。社会に不可欠なインフラとして「お客さまと社員の幸せを目指し、社会と地域の発展に貢献する」というパーパスのもと、株主やお客さまをはじめとする全てのステークホルダーのご期待に応えるべく、事業を通じた社会課題解決と経済価値追及を両立し、サステナブルな企業価値向上に取り組んでいます。

Topics

●DX推進によるリテールビジネスの変革と生産性向上

スマートフォン上で現在高の確認や送金などが可能な「ゆうちょ通帳アプリ」や、複数の金融サービスと連携し、毎月の収支管理ができる家計簿アプリ「ゆうちょレコ」など、すべてのお客さまが利用しやすいデジタルサービスの拡充を進めてきました。また、店舗へのセルフ型営業店端末「Madotab」の導入やバックオフィスにおけるAIシステム導入などを通して、お客さまの利便性の向上と、業務の効率化も図っています。



●地域への資金循環・地域リレーション機能の強化

地域金融機関等と連携し、社会と地域の発展のための「共創プラットフォーム」の実現を目指しています。地域の事業者への資本性資金の供給の深化に加え、地域金融機関との共創や法人ソリューションの推進により地域経済のさらなる発展に貢献していきます。



Message

ゆうちょ銀行は、デジタル革命や新しい生活様式への変化など、多様化するお客さまのニーズにお応えするため二つのミッションに取り組んでいきます。
①日本全国のお客さまへ、人生100年時代を支える多種多様な金融サービスを、郵便局やアプリ等を通じてパートナー企業と共に提供　②世界有数の機関投資家としてのパフォーマンスを最大化するとともに、特色あるアセットマネジメントビジネスを展開　これらの取り組みを通じ、私たちはこれからも「最も身近で信頼される銀行」を目指して挑戦を続けていきます。



採用担当
S.O.

かんぽ生命を
知るにはこちら

かんぽ生命

保有契約件数 **1,881万件**

保有契約件数は業界トップクラスを誇っており、
多くのお客さまの暮らしの安心を支えています。
※保有契約件数は、当社が受再している簡易生命保険契約を含みます。

日本最大級の生命保険会社として すべての人生を、守り続けたい。

当社は、日本でも最大級の総資産を有し、多くのお客さまに保険金をお支払いしてきた国内有数の生命保険会社です。全国のお客さまに、シンプルで分かりやすい保険商品を提供しています。全国津々浦々の郵便局と一体となって、お客さま本位の業務運営を徹底し、「お客さまから選ばれる真に日本一の保険会社」を目指します。

Topics

●お客さまの生活に寄り添うサービスの提供

従来の健康応援アプリ「すこやかんぽ」をリニューアルし、保険手続きの利便性向上とお客さまの健康増進を支えるサービスとして、2025年7月に「かんぽアプリ」の提供を開始しました。契約内容の確認や各種手続きがスマートフォンで完結できるほか、歩数計測やラジオ体操など健康づくりを応援する機能も充実しています。また、日本郵政グループの「ゆうID」「ゆうゆうポイント」との連携により郵便局ネットワークとデジタルを融合した新たな価値提供を実現し、お客さまにとって身近で便利な"もう一つの窓口"として進化を続けています。

●未来の経営を支える社内シンクタンクの設置

変化の大きい生命保険業界の経営変化に対応するため、2026年4月に社内シンクタンク「かんぽ経済研究所（かんぽ研）」を立ち上げました。経済・金融、生命保険・年金、人財開発の3領域を専門的に研究し、データ分析や社会の動きを読み解く力を生かして会社の新たな挑戦や戦略づくりを支え、未来の保険ビジネスを形づくる役割を担う挑戦的なフィールドです。連携先の大学、研究機関、他の金融機関等との協業・人財交流を通じて、独自の産官学金のネットワークを構築し、社会課題の解決やイノベーションの実現への貢献を目指しています。



Message

生命保険業の基本は、万一の時の支え合いの精神にありますが、近年はそれに加えて、様々な形で人生をサポートしていく役割も生命保険会社に求められています。私たちかんぽ生命は、100年を超える伝統と日本最大級の規模を活かしながら、ニーズにきめ細かく対応した商品開発や、AI・RPAなどのデジタル技術を活用した業務革新など、新たな取り組みにチャレンジしています。



採用担当
H.K.

日本郵政グループを知る

日本郵政グループを知るにはこちら

郵便局は計24,115カ所あり、日本全国を網羅しています。これらの郵便局は、日本郵政グループがお届けする郵便・貯金・保険などいろいろなサービスの拠点となっており、これまで長い間、地域に密着した存在として、皆さまに愛され続けています。

グループの沿革

- **1871** 郵便事業創業
- **1875** 郵便貯金事業創業
- **1885** 逓信省発足
- **1887** 「〒」マーク制定
- **1916** 簡易生命保険事業創業
- **1949** 郵政省発足
- **2001** 郵政事業庁発足
- **2003** 日本郵政公社発足
- **2007** 日本郵政グループ発足※1
- **2015** 東京証券取引所市場第一部上場※2
- **2018** 本社機能大手町移転
- **2026** 郵政創業155年



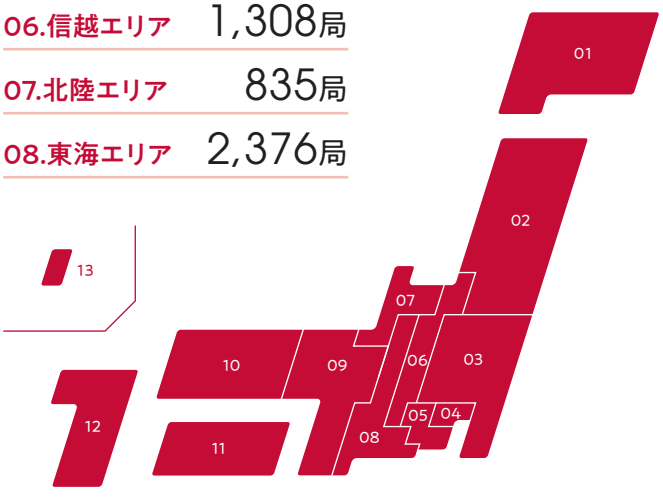
※1 日本郵政(株)、郵便事業(株)、郵便局(株)、(株)ゆうちょ銀行、(株)かんぽ生命保険の5社体制で発足。後に郵便事業(株)と郵便局(株)が統合し、日本郵便(株)が発足。4社体制となる。
※2 日本郵政(株)、(株)ゆうちょ銀行、(株)かんぽ生命保険の3社が同時に株式上場。

全国の郵便局数（2026年3月末時点）

Total 24,115局

※簡易郵便局及び一時閉鎖中の郵便局を含む

01.北海道エリア	1,480局	09.近畿エリア	3,437局
02.東北エリア	2,566局	10.中国エリア	2,227局
03.関東エリア	2,567局	11.四国エリア	1,153局
04.東京エリア	1,502局	12.九州エリア	3,439局
05.南関東エリア	1,025局	13.沖縄エリア	200局
06.信越エリア	1,308局		
07.北陸エリア	835局		
08.東海エリア	2,376局		



この国のすべての人へ。

History of Japan Post Group

日本郵政グループのルーツは、1871年の郵便事業創業にまでさかのぼります。
長い歴史と伝統の中で私たちは、郵便局を拠点として親しみやすさと信頼を培ってきました。
見つめるのは、全国のお客さまと地域社会に一層の貢献ができる企業としての姿。
長い時を経ても私たちは立ち止まることなく、挑戦を続けます。



JPプラン2028

お客さまと地域を支える「共創プラットフォーム」をさらに深化させるとともに、
不動産事業及び各グループの横断的サービスの提供を通じて、
これまで以上の魅力・価値の創出を目指しています。
そのために、社会インフラであるユニバーサルサービスの持続性確保と、
新たな事業領域等での成長を同時に実現することに取り組みます。

FSC www.fsc.org ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C·····
TOYO INK nonVOC®

※リーフレットの記載データは2026年3月末時点のものです